

事務事業評価票〔市単独補助金〕 平成 29 年度

		担当課	社会教育課				
基本事項	補助金(事業)名	島原文化連盟活動費補助金			整理番号	2311	
	根拠法令等	島原市文化振興補助金交付要綱		実施を義務付ける規定	<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし		
	関連する市勢振興計画の基本計画	章 第7章 生きる力と創造力を持った人を育てる	予算科目	10 款 4 項 1 目	<input checked="" type="radio"/> 継続 <input type="radio"/> 新規		
		節 第5節 文化活動の充実	区分	団体の運営費に対するもの			
事業の概要等	補助金交付の対象(団体名等)	島原文化連盟			実施期間	<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成	年度から
						<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成	年度まで
	事業の背景及び概要(現状、課題)、または交付団体の活動目的、活動内容など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・島原文化連盟は、戦後すぐに文化人がまとまって結成した。そのため個人会員が現在も多く、個人会員と団体とが並立している。</li> <li>・活動内容は、機関誌の発行や、傘下団体の活動の共催・後援などである。</li> <li>・主催事業として、市民の文化に対する興味関心を高めるための市民文化講座や、本市出身の宮崎康平を顕彰する康平忌や作文コンクールを実施するなど本市の文化の向上に貢献している。</li> </ul>					
	目指す成果 (交付対象団体等をどのような状態にしたいのか)	補助することで文化団体等の事業と運営の充実を図り、市民文化の向上に資する					
補助金交付内容等 (積算基礎等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27年度から、市単独補助金一律10%カットになった。</li> <li>・平成28年度から、幸田町との交流事業のために、文化連盟に別枠で500千円を追加計上した。(交流事業の実績に応じて支出)</li> </ul>						
事業費等の推移	年度		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
	区分		実績	実績	実績	実績	予算額
	補助金交付額(千円)		171	171	154	266	654
	① 団体等事業費(千円)		2,345	2,228	1,662	1,736	1,920
	② 歳入内訳(千円)	会費等	650	619	571	611	630
		前年度繰越金	160	162	101	105	198
		市補助金	171	171	154	266	154
		その他の助成金	156	115	75	219	75
その他雑収入		1,370	1,262	866	733	863	
次年度繰越金(②-①)		162	101	105	198	-	
28年度の当該団体等の事業費の主な内訳(市補助金が充当されていると思われるものから順に記載) (単位:千)							
項目			金額	項目			金額
事業費(各団体助成等)			141	総会費			190
会報費			221	新年会			317
事務局費			471	康平忌			120
会議費			28	雑費			30
通信費			86				
印刷費			6				
交際費			68				
負担金			58				
補助金の使途についての特記事項等	平成28年度より、幸田町との文化交流事業に対し市より補助(H28年度実績:112,000円)						

◎1次評価(自己評価)

○視点別分析		
視 点	現 状 分 析	説 明
① 助 成 事 業 の 効 果	<input checked="" type="radio"/> 意図した効果があがっている <input type="radio"/> ある程度効果がある。 <input type="radio"/> あまり効果がない	年間を通じて様々な文化事業が実施される中で、文化連盟が各団体のパイプ役としての役割を担っている。
	<input type="radio"/> 分析できない <input type="radio"/> 事業効果は後年度	
② 市 の 関 与 の 必 要 性	<input checked="" type="radio"/> 必要性は薄れていない <input type="radio"/> 少し薄れている <input type="radio"/> 薄れている	文化面での指導・助言をいつも頂き、今後もその役割は変わらない。
	<input type="radio"/> 不明 <input type="radio"/> 該当しない	
③ 団 体 の 事 業 内 容 や 助 成 の 在 り 方 等 の 見 直 し 必 要 性	<input checked="" type="radio"/> 見直しの必要はない <input type="radio"/> 検討の余地はある <input type="radio"/> 見直しの必要あり	今後も市内における文化事業を展開していく上で必要な団体で、継続的な助成が必要である。
○総合評価と今後の方向性		
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">                     総 合 評 価                 </div>	判 定	<input checked="" type="radio"/> A 継続(特段の見直しは行わない) B 見直しのうえで実施 <input type="radio"/> B1 事業規模の拡大 <input type="radio"/> B2 事業規模の縮小 <input type="radio"/> B3 事業内容の改善 <input type="radio"/> B4 その他の見直し 休止・廃止の具体的方向性
	判 定 理 由	今後も市内における文化の向上と、文化事業を展開していく上で必要な団体で、継続的な助成が必要である。
今後の課題と見直しの方向性(総合評価判定がB1～B4の場合)	課 題	
	見 直 し の 方 向 性	

◎2次評価

判 定	A1特段の見直しを行わず、現行のまま継続
備 考	文化振興の核となる団体への補助で、機関誌の発行や文化講座の実施など主催事業のほか各文化団体との連絡調整役など、活動実績があり、文化振興に寄与している。

◎3次評価

判 定	
備 考	

評価結果を踏まえた次年度予算への反映状況 (☑)	
<input type="checkbox"/> 補助額の削減 <input type="checkbox"/> 補助額の増加 <input type="checkbox"/> 補助の休止若しくは廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持                        ⇒ 予算措置額の増減                        0 千円	
備 考	